

株式会社東芝 セミコンダクター社北九州工場 サイトレポート情報

所在地 : 福岡県北九州市小倉北区下津1-10-1

敷地面積 : 56,209㎡、建家面積 : 63,266㎡、緑化率9.2%
(※工場立地法施行前のため規制対象外)

設立 : 1920年6月、正規従業員 : 1,126人 (2009年3月現在)

主要製品 : アナログLSI、光半導体

ISO14001認証取得 : 1996年2月、最新更新(統合)年月 : 2008年8月
ISO14001認証番号 : EC98J2014



サイトの紹介

(株)東芝セミコンダクター社北九州工場は、北九州市の市街地で88年に渡り操業している東芝グループの中で最も長い伝統を有する工場です。車載用途中心に人と機器をつなぐキーコンポーネンツである半導体(アナログLSI、光半導体)の開発・製造を行っています。当工場では、環境への取組を経営の最重要課題のひとつとして位置づけ、『従業員一人ひとりが率先垂範する環境活動』をキャッチフレーズに、従業員一丸となって環境保全活動に取り組んでいます。



工場長 安部仁則

2008年度の環境の主な取組み

☆ISO14001環境マネジメントシステム

・ISO14001統合認証審査(1年次サーベイランス)2008年6月受査

☆地球温暖化の防止 …目標達成

・エネルギー起源CO ₂ 排出量削減(削減量)	計画 : 515t-CO ₂ /年以上削減	⇒実績 : 2,713t-CO ₂ /年削減
・PFCガス排出量削減(排出量)	計画 : 79GWP千t/年以下	⇒実績 : 45GWP千t/年
・物流CO ₂ 削減(廃棄物輸送削減距離)	計画 : 128km/年以上削減	⇒実績 : 128km/年削減

☆資源有効利用の促進 …目標達成

・廃棄物総排出量削減(排出量)	計画 : 2,785t/年以下	⇒実績 : 2,056t/年
・廃棄物埋立処分量削減(処分量)	計画 : 9.9t/年以下	⇒実績 : 6.4t/年
・水資源受入量削減(受入量)	計画 : 1,098千㎡/年以下	⇒実績 : 915千㎡/年

☆環境リスクの低減 …目標達成

・化学物質環境排出量削減(排出量)	計画 : 49.9t/年以下	⇒実績 : 29.1t/年
-------------------	----------------	---------------

☆環境配慮生産・製品技術の開発 …目標達成

・環境配慮生産・製品技術開発(開発件数)	計画 : 6件/年以上	⇒実績 : 41件
----------------------	-------------	-----------

☆環境コミュニケーション推進/環境意識高揚 …目標達成

・環境報告書発行(日本語版/外国語版発行)	計画 : 9月発行	⇒実績 : 9月発行
・行政主催ボランティア活動への参加(件数)	計画 : 2件/年以上	⇒実績 : 7件/年
・工場周辺清掃活動実施(件数)	計画 : 6件/年以上	⇒実績 : 8件/年

☆取引先等に関する環境配慮 …目標達成

・取引先への支援並びに指導 : 98社実施、廃棄物委託業者現地確認 : 24社実施

製品、環境技術開発紹介



アナログLSI

<<使用用途>>
 ■携帯電話
 ■エアバック、カーオーディオ
 ■DVDレコーダー・TV
 ■デジタルカメラ 他



光半導体

<<使用用途>>
 ■携帯電話
 ■デジタルカメラ
 ■テールランプ、車内LAN
 ■家電製品 他

環境コミュニケーションの紹介

☆環境報告書の発行 : 2005年度より毎年継続発行(2007年度から外国語版も発行)

☆地域コミュニケーション : 工場周辺清掃活動(毎月実施)
 : 工場秋祭り開催(環境イベント実施)

☆行政主催行事参画 : 北九州エコ・コンビナート推進協議会見学会(2009年1月)
 : 北九州市エコライフステージ出展(2008年10月)
 : 北九州市まち美化キャンペーン参画(2008年6月、9月)
 : 北九州市植樹ボランティア活動参画(2009年3月)



環境報告書



植樹ボランティア

(株)東芝 セミコンダクター社 北九州工場

環境方針

- 理念 -

東芝 セミコンダクター社グループは、東芝グループの理念である「“かけがえのない地球環境”を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立って、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ることで持続可能な社会へ貢献します。

- 方針 -

東芝 セミコンダクター社北九州工場は、東芝 セミコンダクター社グループ環境方針に基づき、車載用途を中心に人と機器をつなぐキーコンポーネンツである半導体（光半導体及びアナログLSI）の開発・製造拠点として、従業員並びに地域の叡智を集結し、環境に配慮した企業活動の実践と、豊かな価値を創造する環境配慮型半導体製品の提供を通じて、社会及び、北九州市が推進する「環境モデル都市」の取り組みに貢献することを目指します。

特に、少ない消費電力で点灯する高輝度LEDランプ及び家電製品用のフォトカプラ（光信号によって情報伝達を行う素子）など環境効率の高い光半導体と、安心・安全・快適なカーライフ・生活環境を支える車載電装品及び家電製品用アナログLSIの開発・製造を推進していきます。

また、東芝グループで最も長い伝統を有する工場として、これまでも、そして、これからも、環境への取り組みを工場経営の最重要課題の一つとして位置づけ、「従業員一人ひとりが率先垂範する環境活動」をキャッチフレーズに、身近な改善を実践する「Mottainai運動」の推進から、都市型の工場として地域社会はもとより近隣アジア諸国との協調による環境活動を、技術的、経済的に可能な範囲で推進します。

1. 法令、当組織が同意した業界などの指針および自主基準など当組織の環境側面に適用可能な法的及びその他の要求事項を遵守します。
2. 環境活動レベルの向上を図るため、監査の実施や活動のレビューにより環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
3. 事業活動・製品及びサービスに係わる環境側面について、環境負荷の低減、環境汚染の予防、環境配慮型製品の創出、ステークホルダーとのコミュニケーションに配慮した次の環境活動を推進します。
 - (1) 製造装置及び動力施設の省エネや温暖化ガスの排出量削減施策等による地球温暖化防止
 - (2) 3Rの取組の積極的推進による廃棄物削減施策や水資源の受入れ量削減施策による資源の有効利用
 - (3) 化学物質の使用や管理適正化、及び、環境排出量削減施策による環境リスク低減
 - (4) 製造工程の改善による使用原材料削減や環境配慮型製品の創出と社会への提供
 - (5) 従業員の環境意識向上活動や環境活動に関する地域社会とのコミュニケーション
4. この環境方針を達成する為に、工場及び工場の部門で環境目的・環境目標を設定し、環境活動を組織で働く人々又は組織のために働くすべての人々で取り組みます。
5. グループ一体となった環境活動を推進する為、関係会社等に積極的な指導・支援を行います。
6. 環境方針は、文書化し、小冊子等にて組織で働く人々又は組織のために働くすべての人に配布し周知します。また、本方針は社内外へ開示します。

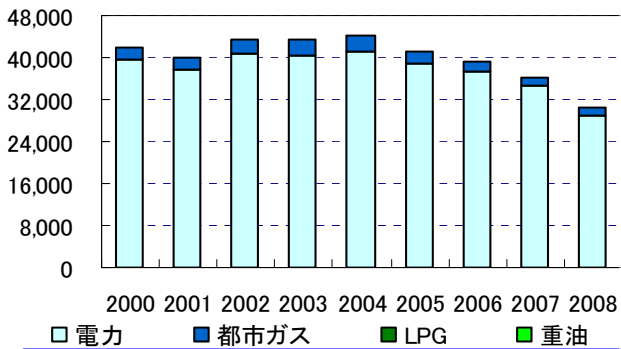
2009年4月22日

(株)東芝 セミコンダクター社 北九州工場

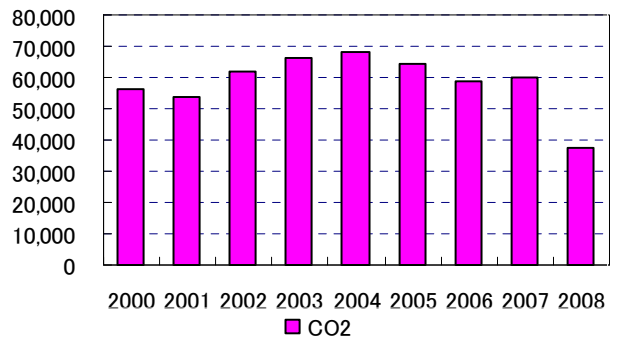
環境保全責任者：安部仁則

環境負荷データ

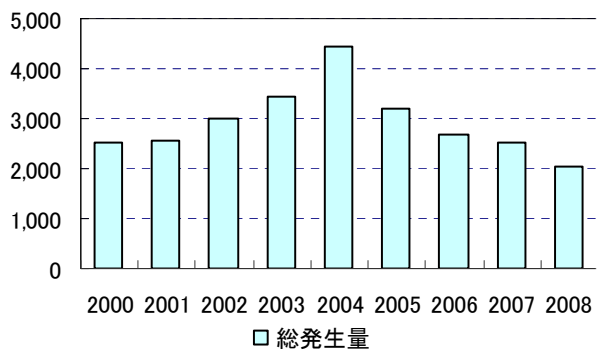
エネルギー使用量 (単位:kL)



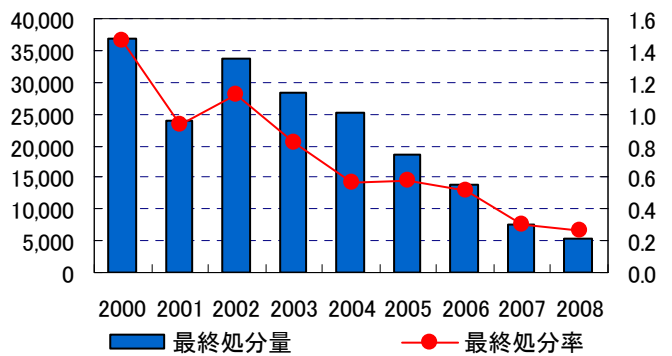
CO₂排出量 (単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量 (単位:トン)

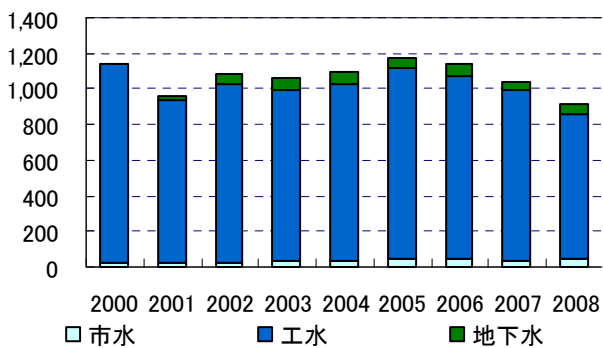


廃棄物最終処分量と最終処分率 (単位:kg, %)

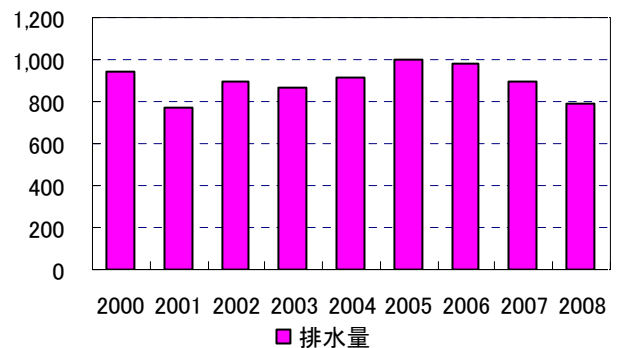


主な廃棄物名: 廃酸、廃油・廃溶剤、汚泥 等

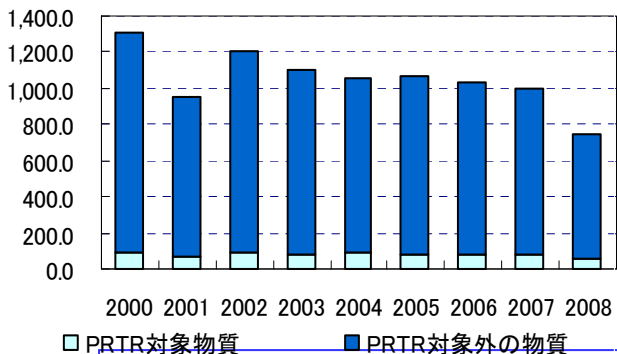
水の使用量 (単位:千m³)



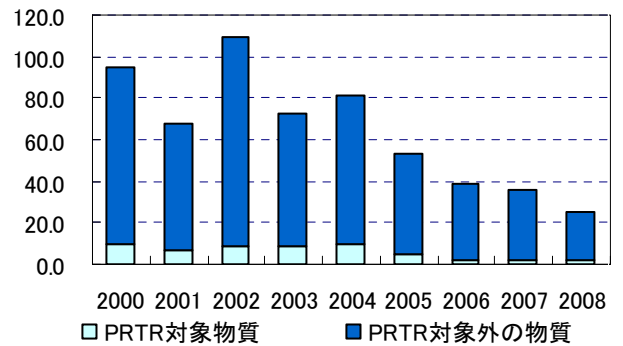
排水量 (単位:千m³)



第4次ボランタリープラン削減対象の取扱量の推移 (トン)



第4次ボランタリープラン削減対象の排出量の推移 (トン)



主な化学物質: 弗化水素およびその水溶性塩、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸およびその塩 等

遵法管理状況

大気測定結果(炉筒円管ボイラー(都市ガス使用):2台、貫流ボイラー(都市ガス使用):4台)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	150	132	120(最大)	年2回
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	100	1.7	0.8(最大)	年2回

排水測定結果(主な測定結果)(特定施設(酸又はアルカリ表面処理施設、排水処理施設、排ガス洗浄施設)⇒下水道放流)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0~9.0	6.0~8.0	6.2~7.4	毎日
フッ素(mg/ℓ)	15	11	10.5(最大)	毎日
BOD(mg/ℓ)	600	101	48.9(最大)	週1回
COD(mg/ℓ)	対象外	対象外	対象外	対象外
SS(mg/ℓ)	600	50	10.5(最大)	週1回
砒素(mg/ℓ)	0.1	0.05	<0.01(最大)	週1回

騒音・振動測定結果(特定施設(騒音:圧縮機、送風機、振動:圧縮機))

	測定場所・時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	65	65	64(最大)	年6回
	敷地境界:夜	55	55	53(最大)	年6回
振動(dB)	敷地境界:昼	65	39	<30(最大)	年6回
	敷地境界:夜	60	37	<30(最大)	年6回

その他測定結果:生活雑排水(主な測定結果)⇒下水道放流

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.0~9.0	—	7.2~8.0	月1回
BOD(mg/ℓ)	600	—	91.9(最大)	月1回
SS(mg/ℓ)	600	—	98.0(最大)	月1回

環境事故・指導指摘・苦情の有無

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	2件(騒音苦情) ※遵法上も含めて適切な処置を実施しております。